

2012年 地域農林経済学会近畿支部研究会のご案内

2012年6月吉日

地域農林経済学会近畿支部代表

大西 敏夫

地域農林経済学会近畿支部では2009年から、本学会全体の活性化を期するとともに、とくに「若手」研究者の研究活動を支援するために、発表および討論の時間を長めにとる研究会を開催しています。本年度も下記のような日程で、近畿支部研究会を実施いたします。

本年は自由報告として、3人の大学院生から意欲あふれる研究報告の申し込みがありました。いずれも斬新な視角の研究だろうと期待しています。

つきましては、新進気鋭の研究者のみなさま、また中堅、ベテランの研究者のみなさまにおかれましては、若手研究者の育成という観点からも積極的にご参加をいただきたくお願い申し上げます。

なお、この催しには、会員でない方にも開放しておりますのでお誘いあわせてご来場下さい。

記

1. 日時 2012年7月28日(土) 13時～17時(開場・受付は、12時20分～)

2. 場所 岸和田市立浪切ホール 4階 研修室1

大阪府岸和田市港緑町1-1 TEL:072-439-4173 FAX:072-439-4551

南海本線「岸和田駅」下車、中央出口から駅前商店街を直進約10分

(アクセスについては、[URL⇒<http://namikiri.jp>]で確認して下さい)

(同ホール内には、和歌山大学岸和田サテライトの事務所があります)

3. 参加費 無料

4. 問い合わせ先:

地域農林経済学会近畿支部事務局 大西 敏夫

〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷930 和歌山大学経済学部

TEL:073-457-7690 FAX:073-457-7691 e-mail:onishi10@eco.wakayama-u.ac.jp

5. プログラム(予定)

12時20分 開場、受付

13時00分 開会 挨拶

【ミニシンポジウム】

テーマ: 和歌山県における新規就農者の現状と課題

座長: 辻 和良(和歌山県農業試験場)

報告①:

13時10分 「和歌山県における新規就農者の現状と課題—2010年アンケート調査の結果から—」

報告者: 林 寛子(和歌山県農業試験場 栽培部)

報告②：実践報告

- 13 時35 分 「ゆめ倶楽部 2 1 米づくり塾（日高郡日高川町）の活動について」
報告者：瀧川 泰彦（和歌山大学大学院経済学研究科（修士課程）院生）
「丸山農園（橋本市）の活動について」
報告者：丸山 恵弘（和歌山大学大学院経済学研究科（修士課程）院生）

討論

14 時30 分 休憩

【自由報告】

- 14 時45 分 第 1 報告 「農業研修制度に取り組む農業生産法人の実態に関する研究」
報告者：石井 洋輝（大阪府立大学大学院生命環境科学研究科）
座 長：冬木 啓子（畿央大学）
- 15 時30 分 第 2 報告 「地産地消日替わりシェフレ스토랑かめおか四季菜の取り組みについて」
報告者：松木 宏美（同志社大学大学院総合政策科学研究科）
座 長：中村 貴子（京都府立大学大学院生命環境科学研究科）
- 16 時15 分 第 3 報告 「都市近郊における溜池水利の現段階とその特徴－奈良市大和田北水利組合を事例に－」
報告者：丸谷 昂司（近畿大学大学院農学研究科）
座 長：大西 敏夫（和歌山大学経済学部）

17 時00 分 閉会

17 時30 分 懇親会（希望者）：

南海「岸和田駅」周辺でささやかな懇親会を行います。ふるってご参加下さい。
終了予定 19時30分頃

追伸：会場設営の関係で、お手数ですが、参加ご希望の方は、7月26日（木）までに、地域農林経済学会近畿支部事務局（大西敏夫：上記「問い合わせ先」を参照）までご連絡下さい。あわせて懇親会の参加もお知らせ下さい。